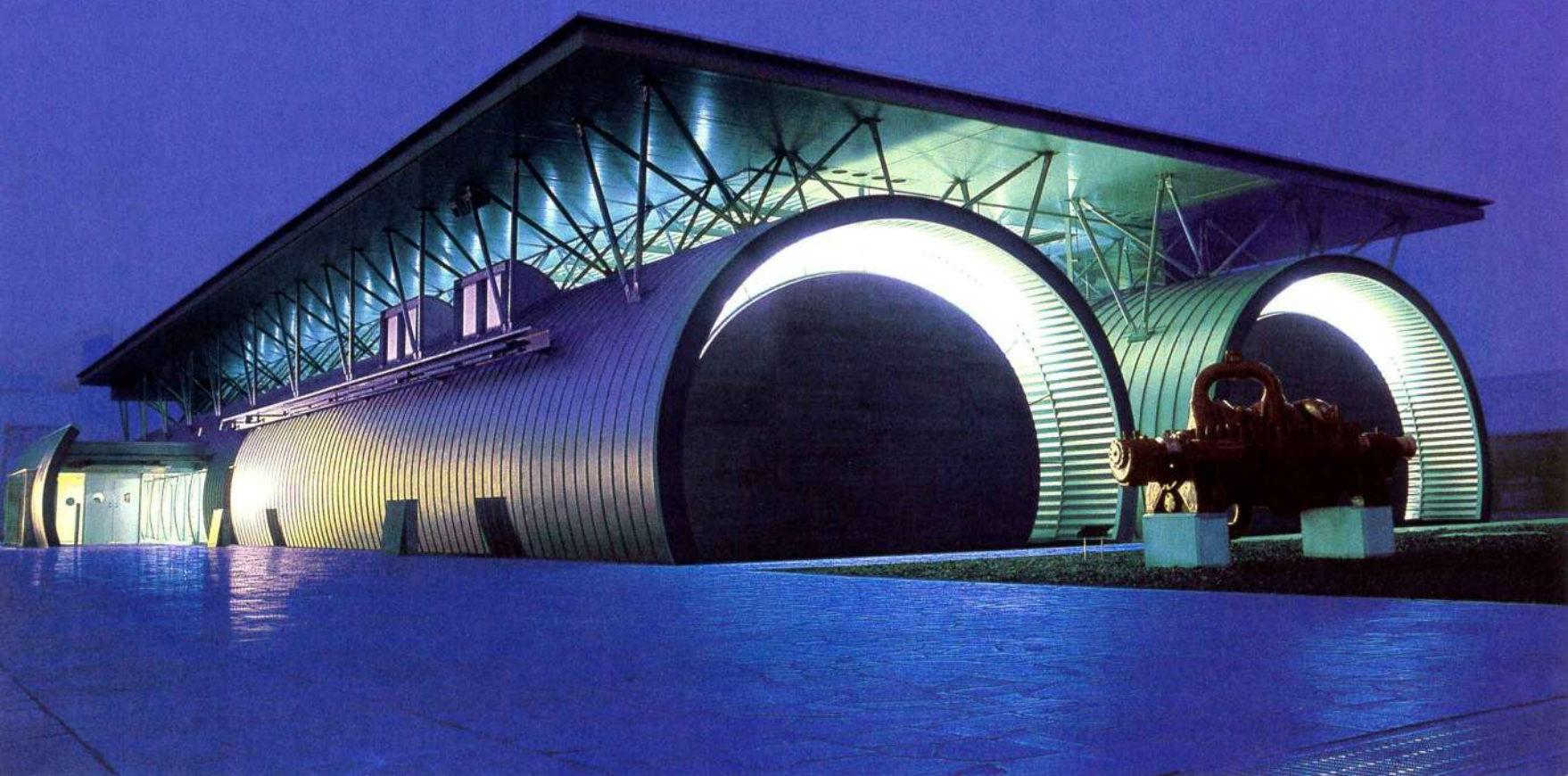


# 海峡と 横綱の里 福島町

みなみ北海道／松前矢越道立自然公園／追分ソーランラインの旅／いさり火ライン





**相撲道**のすべてが見れます。

私は昭和30年に福島町で生まれ、自然豊かなこの地で少年時代を過ごしました。15歳の時、郷土の大先輩である先々代の九重親方(横綱千代の山)に誘われ故郷を離れ相撲の世界に飛び込んで、昭和45年の初土俵から平成3年に現役を引退するまで22年間、稽古に励み多くの方々のご支援により横綱に昇進しました。

ここ「横綱千代の山・千代の富士記念館」は、平成9年4月に郷土の皆様のご尽力により建設していただき、この師匠の相撲道のすべてを実感できる場所として、これからも多くの方々に、ぜひ一度ご覧になっていただければと思います。

九重 貢 (第58代横綱 千代の富士)

九重部屋力士の夏合宿(横綱記念館)

横綱の里づくりとして、メインストリートを「横綱街道」、そこに架かる「横綱橋」、海水浴場「海峡横綱ビーチ」等の各種施設がある。横綱の里の中心施設は「横綱千代の山千代の富士記念館」。この施設内に九重部屋稽古場を再現し、同部屋の夏合宿がおこなわれ、ぶつかり稽古を一般公開しています。また、力士たちは福島町の夏のイベント

横綱文化が映える、町の衣装とイベント  
**横綱文化でまちづくり。**  
 相撲文化が映える、町の衣装とイベント



商店街の街灯デザイン

にも参加し、力士と町民の交流が盛んになっています。



横綱橋の欄間デザイン



両横綱の銅像

第41代横綱千代の山、第58代横綱千代の富士という二大横綱の生誕地・福島町は「横綱の里」づくりを進めています。その中心的な施設として同館が位置づけられています。  
 師弟の関係でもあった二大横綱が神聖な土俵を舞台に試練と精進を重ね、ついに心・技・体を究めて横綱に登りつめた全記録と、大相撲文化のすべてが収められています。また、厳しい修行の場であった九重部屋稽古土俵の再現、コンピューターを使った楽しいゲーム感覚の体験コーナーなどもあり、だれもが楽しめ、思い出に残る記念館です。



横綱千代の山コーナー



横綱千代の富士コーナー



記念館外観

一 横綱の生誕地。  
**横綱千代の山記念館**

◎開館/9:00~17:00・3月17日~11月15日(休館・11月16日~3月16日)  
 ☎0139(47)4527 FAX:0139(47)4660



Yokozuna Chiyomasa & Tsunenobu Memorial Museum  
 横綱千代の山・千代の富士記念館



